

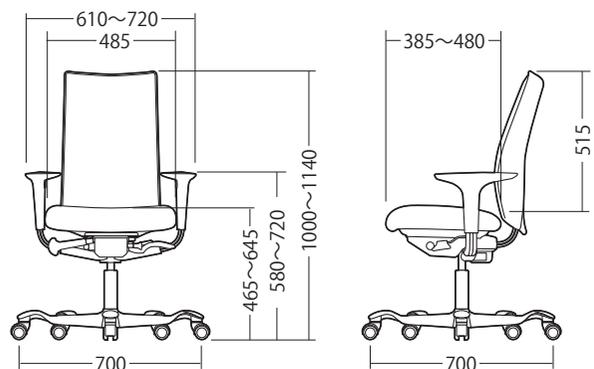
この度は、弊社製品をお求めいただきましてありがとうございました。  
このレーシングチェアは組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。  
パッキングケースの中には、下記の部品が入っています。

**組立説明書は組立て後も  
大切に保管してください。**

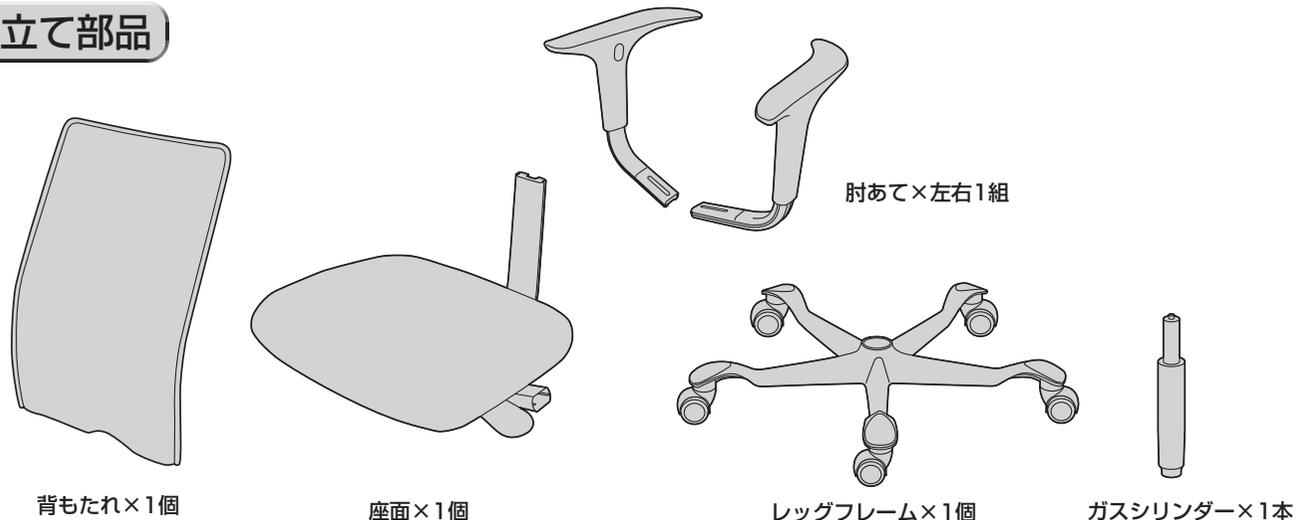
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に  
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

★用意していただくもの・・・  
手袋（組立て時のケガ等を防ぐために必ず着用してください）

## 完成図



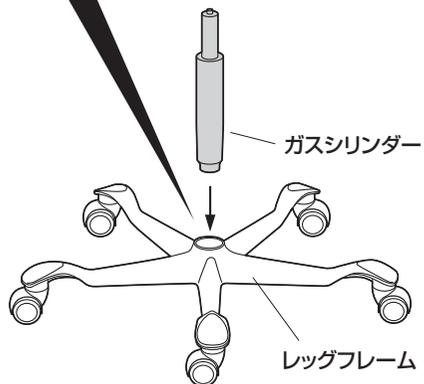
## 組立て部品



### 1 レッグフレームにガスシリンダーを取付けます。

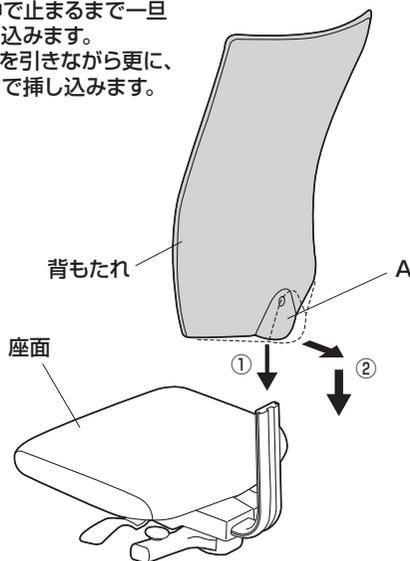
⚠注意⚠

ガスシリンダーが後で抜ける事の無い様に、押し込みます。



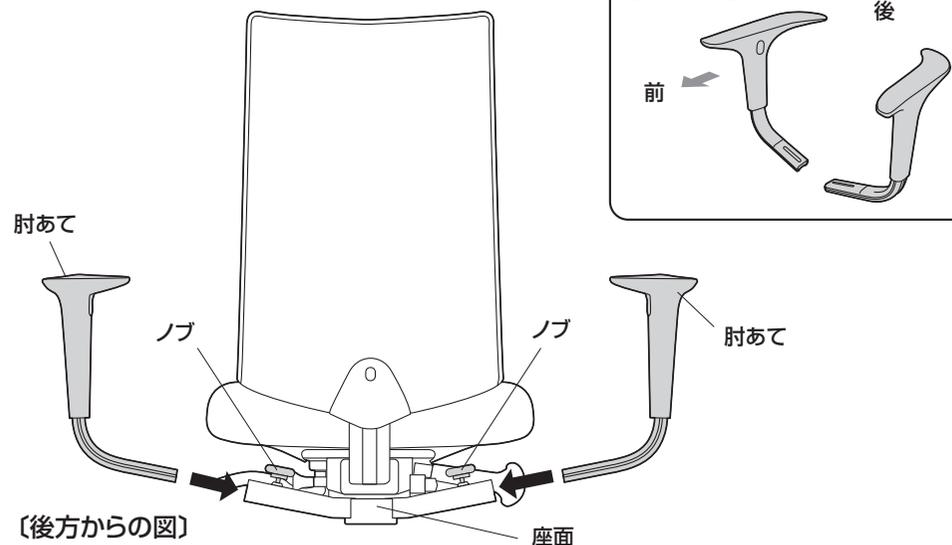
### 2 座面に背もたれを取付けます。

- 途中で止まるまで一旦押し込みます。
- A部を引きながら更に、下まで押し込みます。



### 3 座面に肘あてを取付けます。

- ノブを反時計回りに回してゆるめます。
- 肘あてを押し込みノブを時計回りに回して締めます。

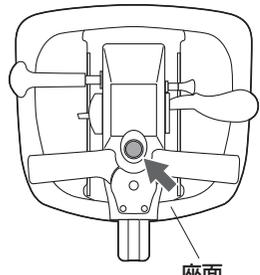


4

ガスシリンダーに座面を差し込みます。

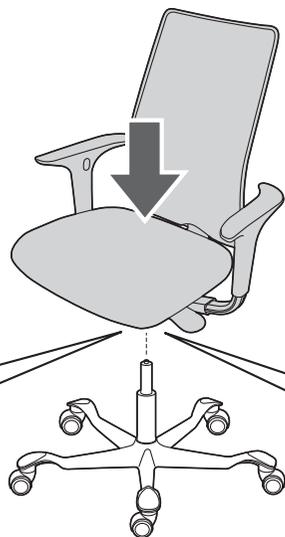
下から見た図

前  
↑



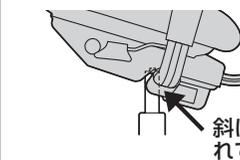
座面

※矢印の穴に差し込みます。

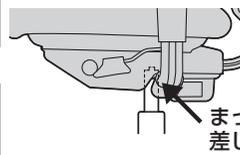


▲ 注意 ▲

座面ブラケットをガスシリンダーにまっすぐ奥まで差し込んでください。座面ブラケットが斜に差し込まれていると、奥まで差し込まれず、ガスシリンダーが正常に作動しない場合があります。



斜に差し込まれている



まっすぐ奥まで差し込まれている

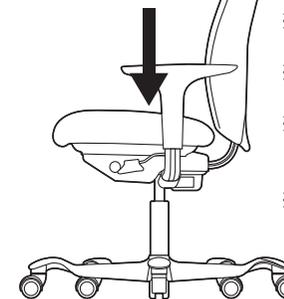
5

座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んで完成です。

最後に

※ガスシリンダーが深く差し込まれるように、座面にしっかり体重をかけてください。

座って押し込む



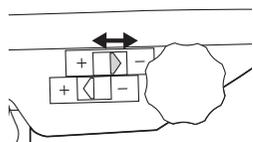
※ガスシリンダーが深く差し込まれていないと、座面の高さ調節ができません。  
※何度か座面に体重をかけてガスシリンダーを確実に差し込んでください。  
※体重の軽い方ではガスシリンダーが深く差し込まれない場合があります。

※好みで背もたれにヘッドレストを取付けてください。

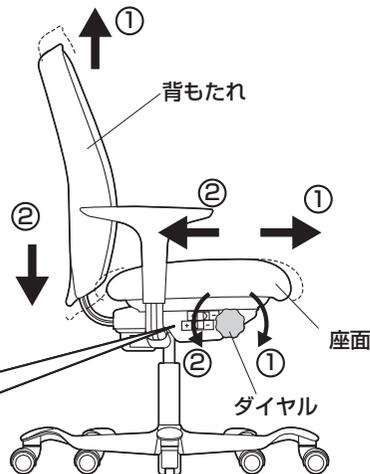
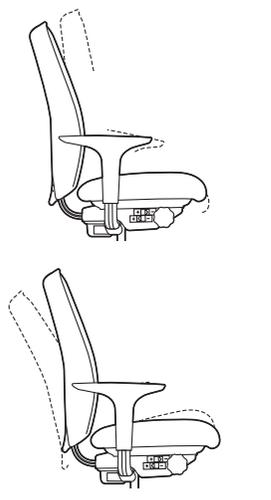
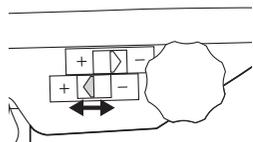
### 各部の調節方法

- ① ダイヤルを時計回りに回すと座面が前方に背もたれが上方に連動して動きます。
- ② ダイヤルを反時計回りに回すと座面が後方に背もたれが下方に連動して動きます。

上のレバーで前傾時のロックの固さを変えられます。



下のレバーで後傾時のロックの固さを変えられます。



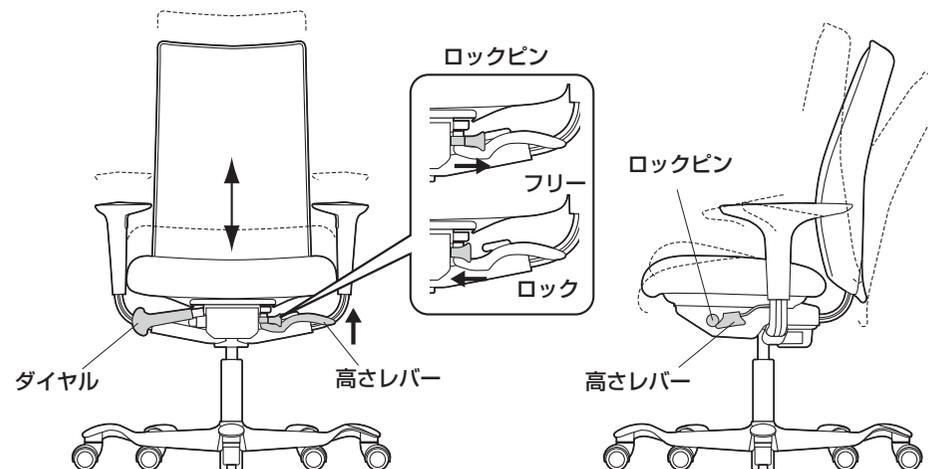
背もたれ

座面

ダイヤル

▲ 注意 ▲

高さレバーを持ち上げてガスシリンダーが正常に作動することを確認してから使用してください。正常に作動しない場合はガスシリンダーが奥まで差し込まれていない場合がありますので、座面ブラケットを差し込み直してください。

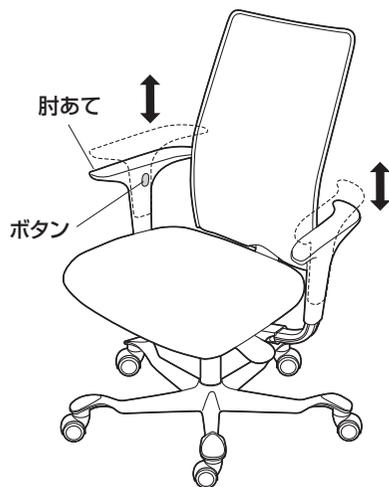


- ③ 高さレバーを上を持ち上げると座面の高さ調節ができます。

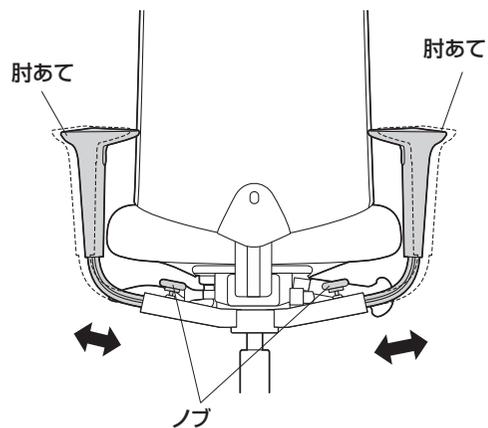
- ④ ロックピンを引くとロックができます。前傾、水平、後傾の3ポジションでロックピンを押し込むとその角度で固定されます。

## 各部の調節方法

※肘あての内側のボタンを押しながら、肘あてを上下できます。

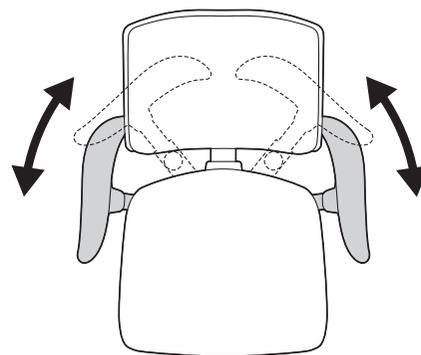


※座面下のノブを緩めると肘あての左右調節ができます。



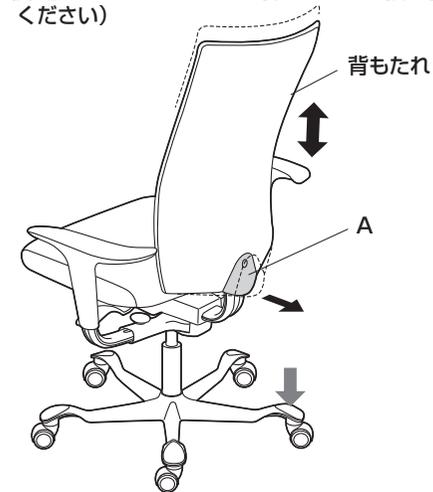
〔後方からの図〕

※肘あては後方に回転収納できます。



〔上方からの図〕

※A部を後方に引きながら、背もたれを上下させて、上下3段階に調節できます。  
(片足で、レッグフレームを押さえながら強く引いてください)



## チェアの品質表示

外形寸法：幅700～720×奥行700×高さ1000～1140mm (座面高さ465～645mm)  
構造部材：座部・背もたれ部/ポリプロピレン フレーム/アルミニウム、スチール  
肘あて/アルミニウム、ポリプロピレン 脚部/アルミニウム キャスター部/ナイロン  
張り材：ポリエステル クッション材：ウレタンフォーム

### ▲ 使用上の注意 ▲

- 直射日光の当たる場所や高温、湿気及び乾燥の著しい場所を避けてください。
  - 滑りやすい床面で使用しないでください。
  - 用途以外で使用しないでください。
  - 2ヶ月毎を目安に、ボルトやネジを定期的に締め直してください。
  - ボルトやネジがゆるんだ状態では使用しないでください。
  - 座面や肘あての上に登らないでください。転倒の原因になります。
  - 可動部に手足などを挟まないように注意してください。
  - 著しい汚れを落とす場合は、薄めた中性洗剤を使用してください。
  - 座面に勢いよく座らないでください。勢いよく座ると、座面に体重の3～4倍の荷重がかかり、チェアが破壊される恐れがあります。
  - 同時に2人以上で腰掛けしないでください。
  - 各調整ボルト、ネジ、ビスなどを含むパーツ類が1つでも紛失、破損、消耗した場合は、純正品による修理が完了するまで使用しないでください。
- ※以上の注意に従ってご使用いただかない場合、大きな事故につながる危険がありますので、必ず守ってください。